

(2021年9月22日配信)

NHK ラジオ深夜便 「明日へのことば」 10月1日(金)4時台

「私の武士道研究 30年」

武道学者 関西大学教授 アレキサンダー・ベネット

聞き手 坂口憲一郎



国際弁護士を目指していたニュージーランド出身のアレキサンダー・ベネットさんは、日本でも珍しい武道学者。交換留学生として来日。

ホームステイ先のお母さんの一言で、たまたま剣道を始める。剣道を知れば知るほど、その奥の深さ、日本の精神文化を知り、世界でも数少ない武士道・武道研究者となる。ニュージーランドに帰り18歳で剣道クラブを立ち上げ、千葉にある国際武道大学に再留学。さらに国費留学生として京都大学に留学し「武士道の定義と追及」で博士号を取り、ニュージーランドのカンタベリー大学でも日本の思想史と

文化論で博士号を取得する。実技も、剣道7段をはじめ銃剣道、居合道、、、古武道、鹿島神伝直新陰流など、段位を合わせると30段を超える実力者。

30年を超える武道の実践と研究からたどり着いたのは、武道は、身体と心を鍛える世界遺産だという考えでした。「武士道」という言葉一つとっても、新渡戸稲造が英語の著書「武士道」を書きアメリカで出版しベストセラーになり、日本語の世界共通語の走りだったのです。日本の古書、佐賀の「葉隠れ」や宮本武蔵の「五輪書」の翻訳のエピソードなど、私の知らないお話も豊富。お話が興味深く時間に収まらなかったのが残念でした。

—坂口憲一郎さんの活動—

- ★ 坂口憲一郎さんの「鎮魂と平和の旅 2016～2019」写真集公開中 ([2016-2019.pdf \(eec-2020.com\)](#))
- ★ 写真説明：2017年「鎮魂と平和の旅」の訪問地 USA・NY バファローで、東日本大震災犠牲者に捧げる歌「鎮魂の歌」を演奏した時の一枚です。武術を嗜む坂口さんは武道の衣装で、須恵器「ハソウ」を演奏しました。
- ★アメリカ・カナダ訪問 2017年6月12日(月)～6月19日(月) ([84tushin.pdf \(eec-2020.com\)](#))
- ★YOUTUBE：[鎮魂の歌 inNYエンドロール付き - YouTube](#)